

(様式 1-3)

福島県 (川内村) 再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	9	事業名	川内中学校屋内運動場施設環境改善整備事業(衛生設備改修)	事業番号	(1) 4-3
交付団体	福島県川内村	事業実施主体 (直接/間接)	直接		
総交付対象事業費	2,044 (千円)	全体事業費			2,044 (千円)
再生加速化に関する目標					
<p>震災の影響から元の川内村再生のためには、村の人口を増加させる施策が必要であり、特に川内村の未来である「こども」は川内村の存続を左右する極めて重要な要因である。</p> <p>このため、住み慣れた川内村で学校に通学させ満足を与えることのできる学校環境の構築、更には、地域住民が誇りにできる施設として、再生加速化事業として、施設を整備する。</p> <p>川内中学校は平成 3 年 3 月に新校舎やグラウンドを完成させ 23 年を経過している。屋内運動場の衛生設備については、当時水洗和式トイレを導入し現在まで利用しているものの、多目的トイレは当時から設置されておらず、また洋式トイレが設置されていないため、足に怪我や障がいを持つ生徒及び来客者には非常に利用し辛い状態である。このため、和式トイレを洋式に改修することにより利用者の多様化に対応し、学校内で過ごす環境を改善することで、より快適な学校生活を過ごせる機会を構築する。</p>					
事業概要					
◎トイレ改修工事					
・和便器から洋便器へ交換： 2ヶ所					
・出入口段差解消 (スロープ設置)： 2ヶ所 (詳細は、別添「図面」のとおり)					
◎『第四次川内村総合計画』					
P.19 III第四次総合計画の体系 1. 第四次総合計画の施策体系と主な課題・施策・事業					
(4) 帰村促進への継続的な対応					
「・村内における子育て環境 (除染・教育等) の充実を図り、安心して子どもの心身面での成長を促すことのできる環境整備を行い、子育て世帯の帰村推進」					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 26 年度>					
中学校屋内運動場内衛生設備 (トイレ) の改修を行う。					
トイレ改修工事： 1,642 千円					
設計業務委託費： 190 千円					
管理業務委託費： 60 千円					
消費税： 152 千円					
合計： 2,044 千円					
<平成 27 年度>					
無し					
地域の再生加速化との関係					

村の定住促進住宅整備事業、複合商業用施設整備事業、雇用創出関連事業によって、住民の村帰を促す条件整備を進めており、子育て環境の改善として、若者の定住化を進めていきたい。

関連する事業の概要

村の定住化としては雇用や住居、日常生活用品の確保の事業を進めている他、子育ての支援と健康増進も併せて進めており、定住条件の多様化として次の事業を行うこととしている。

◎「川内中学校校舎施設環境改善整備事業（衛生設備改修）」

- ・和便器から洋便器へ交換： 11ヶ所（校舎内1～3階10ヶ所、給食室1ヶ所）
- ・普通便座から暖房便座へ交換： 7ヶ所
- ・出入口段差解消（スロープ設置）： 11ヶ所

◎川内中学校施設環境改善整備事業（屋外運動場整備）

川内中学校グラウンド暗渠施設整備 11,050 m²

全天候型トラック整備 直走路 690 m²、周回コース 840 m²

◎川内村室内村民プール整備事業

プール建設 A=1,468 m²

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--